

**川崎重工業株式会社**

NO.2022013

2022年5月10日

各位

会社名 川崎重工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長執行役員 橋本 康彦  
コード番号 7012 東証プライム・名証プレミア  
問合せ先責任者 執行役員  
コーポレートコミュニケーション総括部長  
鳥居 敬  
【東京】TEL 03-3435-2130  
【神戸】TEL 078-371-9531

**通期連結業績予想と実績値の差異及び剰余金の配当（増配）に関するお知らせ**

川崎重工は、2022年2月2日に公表した2022年3月期通期（2021年4月1日～2022年3月31日）の連結業績予想と本日公表の実績値との差異及び剰余金の配当について、下記の通りお知らせします。なお、剰余金の配当については、2022年6月24日に開催予定の当社第199期定時株主総会の決議を経たうえで、実施する予定です。

## 記

## 1. 2022年3月期通期連結業績予想と実績値との差異（2021年4月1日～2022年3月31日）

## (1) 連結業績予想の修正内容

	売上高	営業損益	経常損益	親会社株主に 帰属する当期 純損益	1株当たり 当期純損益
前回発表予想(A) (2022年2月2日公表)	百万円 1,550,000	百万円 46,000	百万円 22,000	百万円 15,000	円 銭 89.64
<b>実績値(B)</b>	<b>1,500,879</b>	<b>45,805</b>	<b>29,934</b>	<b>21,801</b>	<b>130.26</b>
増減額(B)-(A)	△49,121	△195	7,934	6,801	—
増減率 (%)	△3.17%	△0.4%	36.06%	45.34%	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	1,488,486	△5,305	△2,855	△19,332	△115.73

## (2) 通期連結業績予想と実績値との差異の理由

経常利益は、為替レートが想定以上に円安に推移したことなどにより、79億円増益の299億円となりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益については、経常利益の増益により、68億円増益の218億円となりました。

## 2. 剰余金の配当について

### (1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2022年2月2日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基準日	2022年3月31日	同左	—
1株当たり配当金	20円00銭	10円00銭	—
配当金総額	3,357百万円	—	—
効力発生日	2022年6月27日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	—

### (2) 理由

当社は、株主価値向上と配当による株主還元をバランス良く実施していくため、安定的な配当を念頭に親会社株主に帰属する当期純利益に対する中長期的な連結配当性向の基準を30%としています。

当期の年間配当金については、2022年2月2日公表において1株当たり30円の配当予想としておりましたが、2月公表の連結業績予想を上方修正したことから、期末の配当を10円増配し、1株当たりの年間配当金を40円としました。

### (参考) 年間配当の内訳

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
当期実績	20円00銭	20円00銭	40円00銭
前期実績 (2021年3月期)	—	—	—

以上